



## 製品安全データシート

### 1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成21年12月9日

化学物質等のコード :1622-4729

化学物質等の名称 :白金アスベスト 20%

### 2.危険有害性の要約

分類の名称:その他の有害性物質

危険性:不燃性であり、通常取扱で危険性は低い。

有害性:皮膚刺激がある。

強い眼刺激がある。

呼吸するとアレルギー、喘息、または呼吸困難を起こすおそれがある。

遺伝性疾患のおそれの疑いがある。

発がんのおそれがある。

長期又は反復暴露による呼吸器の障害がある。

環境影響:データなし

### 3.組成、成分情報

化学名 白金 アスベスト

化学名・含有量 白金 18.0 ~ 22.0% アスベスト 78.0 ~ 82.0%

官報公示整理番号 設定されていない

(化審法・安衛法)

CASNo. 白金:7440-06-4 アスベスト:1332-21-4

危険有害成分 アスベスト

### 4.応急処置

目に入った場合:多量の水で15分以上洗い流し、医師の手当を受ける。

皮膚に付いた場合:汚染された衣服を脱がせ、洗い流してから水と石鹸で皮膚を洗浄する。医師の手当を受ける。

吸入した場合:新鮮な空気の場所に移し、水でうがいをさせる。安静保温に努める。医師の手当を受ける。

誤飲した場合:口をすすがせ、大量の水を飲ませ吐かせる。直ちに医師の手当を受ける。

### 5.火災時の処置

消火方法:火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。移動不可の場合は水噴霧で周囲を冷却する。火元への燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。消火作業は風上から行い、必ず呼吸保護具を着用する。

消火剤:粉末消火薬剤、水噴霧(棒状注水禁止)、泡消火薬剤、二酸化炭素、乾燥砂。

### 6.漏出時の措置

空容器に回収し、その後を大量の水を用いて洗い流す。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業をしない。

### 7.取扱いおよび保管上の注意

#### 取扱い

・吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。

・取扱い場所には局所排気装置を設置する、使用後は容器を密封する。

・漏れ、あふれ、飛散させないようにし、みだりに粉塵を発生させない。

・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。

・長期や繰り返しの暴露は避ける。

#### 保管

・容器は直射日光を避け、冷所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。

・保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類は全て接地する。

・ボイラー等熱源付近や可燃物の近くにおかない。

その他、労働安全衛生法などの法令の定めるところに従う。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準：設定されていない。  
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値：設定されていない。  
ACGIH (TLV)：TWA 設定されていない。  
STEL 2 fibers/cc, longer than 5 um  
OSHA (PEL)：設定されていない。

### 設備対策

・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。  
・取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

### 保護具

保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、保護マスク

---

## 9. 物理的及び化学的性質

外観 灰黒色の繊維状

蒸気密度 データなし

臭気 データなし

蒸気圧 データなし

沸点 データなし

比重 データなし

融点 データなし

溶解度 水に不溶。

---

## 10. 安定性及び反応性

引火点 データなし

爆発範囲 データなし

発火点 データなし

安定性・反応性 安定。

---

## 11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 吸入-ヒトTCLo :1.2 fb/cc/19Y-C

刺激性 データなし

変異原性 データなし

がん原性 ヒトに対して発がん性がある。(IARC グループ 1)

人間に対して発がん性のある物質 8 日本産業衛生学会 第1群)

ヒトに対して発がん性が確認された物 (ACGIH:A1)

ヒト発がん性物質 (EPA A) (NTP a)

慢性毒性 データなし

---

## 12. 環境影響情報

魚毒性 データなし

残留性/分解性 データなし

生体蓄積性 データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

### 隔離法

セメントで固化して埋め立てる。

---

## 14. 輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類 : クラス 9 (有害性物質) PG II

国連番号 : 2590 (ホワイトアスベスト)

海洋汚染物質: 非該当

---

## 15. 適用法令

労働安全衛生法：法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物 No.437

石綿障害予防規則

化学物質管理促進法(PRTR法)：特定第一種指定化学物質 No.33

(改正前PRTR法：特定第一種 No. 26)

消防法：非該当

毒物及び劇物取締法：非該当

船舶安全法(危規則)：有害性物質

航空法：その他の有害物質

輸出入貿易管理令：別表第2-35-3-1 輸出承認品目

## 16.その他の情報

### 参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。